

SMILE^{x9}



NO.195 2015.3.18(水)

3年生は公立高校合格発表

今日は公立高校一般入試の合格発表の日。一般入試を受検した3年生は、朝の10時の合格発表を前に、きっとドキドキしていたに違いない。来年度受検する人も多い、公立高校一般入試の合格発表のシステムとその後の流れについておさえておこう。

公立高校の合格発表の方法

- ・自分が受検した高校において、合否が発表される。
- ・発表は10時。合格者の受検番号が張り出される。
- ・受検番号のとなりに、「本校に合格」とあれば、見に行った高校に合格。「相手校に合格」とあれば、見に行っていない高校の方に合格。

第1希望が 高校で、第2希望が 高校で 高校に
合格発表を見に行った場合

「本校に合格」 高校は不合格で 高校に合格
「相手校に合格」 高校に見事合格



合格した人は、必要な書類を受け取って(代表で先生が受け取ってくる場合もある。)
東中に12時に集合

- ・東中にて合格を確認後、今後の日程を確認。 事前説明会や制服の注文など高校が決めた日程に沿って入学準備 晴れて高校生へ
- 残念ながら公立高校に不合格だった人は、今後のことについて先生と確認。
- ・私立高校の合格がもらえていた人は、私立高校の入学準備。入学金の支払いや説明会や制服採寸などの日程を行っていく。 晴れて高校生へ
- ・私立高校の合格がもらえていない人は、「公立高校や私立高校の二次募集」や「専門学校」「定時制高校」「通信制高校」などでまだ受検ができるところを受検する。
ただし「二次募集」は・・・その人が受検したすべての高校に不合格だった人のみを受検できる、という制約がある。

おおまかにこのようになる。詳しいことは3年生になってから確認ができるが、知っておいて損はない話。「入試を知る」ことは大切なこと。

明日の連絡

明日は4限の理科が英語になります。

荷物の持ち帰りを計画的に行おう。